

When the cosmos bloom

コスモスの咲くとき

地域に学び、
平和を刻む
教育版画の
いま

educational printmaking
as convivial arts



2025/11/15^土—2026/4/12^日

* 前期 11/15^土—1/18^日 後期 1/24^土—4/12^日

休館日: 11/25^火, 12/8^月, 22^月, 26^金—1/1^木, 13^火, 19^月—23^金, 26^月, 2/9^月, 24^火, 3/9^月, 23^月

開館時間: 9:30—17:00 (最終入場 16:30)

* 11/15, 12/20, 1/17, 2/21, 3/21はナイトミュージアムにつき20:00まで開館 (最終入場 19:30)

青森県立美術館 地下1階展示室
AOMORI MUSEUM OF ART



1



2



3



4



5



6

観覧料

一般700(560)円、大学生400(320)円、

18歳以下および高校生 無料

*コレクション展内での開催となります

()は20名以上の団体料金 *心身に障がいのある方と付添者1名は無料

主催:青森県立美術館

後援:青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、東奥日報社、デーリー東北新聞社、

陸奥新報社、青森市教育委員会、五所川原市教育委員会

表面 小村つる「五戸町・石沢小学校1年生」《コスモス》1956

1 詩:菊岡久利「面」大田耕士「ボクらの戦争」『毎日新聞』1943(昭和18)年4月14日/朝刊4面

2 墨塗り教科書「高等科国語」発行:1944、文部省|個人蔵

3 秋田県大館市・越山小学校6年生14名/指導:庄司時二「表紙日中不再戦友好碑」《あの山を越えて》1983

4 つがる市・車力小学校6年生40名/指導:佐藤深生《車力農業史(板本の1枚)》1973|個人蔵

5 八戸市・湊中学校養護学校生徒/指導:坂本小九郎「3.天馬と牛と鳥が夜空をかけていく」《虹の上を飛ぶ船・綿集編(2)》1976

6 むつ市・奥内小学校二又分校生徒/指導:三橋辰雄「船の上から反対をさげぶ漁民」《原子力船むつ-むつの海を守る人々》1974

7 A3BC《機》当館「美術館増刊化宣言」(2024)で彫られ、pdfをフリーDL可能な本作は世界中様々なシーンで活用されている

<https://x.gd/HQZJl>

*図版1、7を除き、所蔵先の記載のないものは全て五所川原市教育委員会蔵

紹介作家や学校

A3BC、大田耕士、菊岡久利、今純三、県教育サークル協議会、ケーテ・コルヴィッツ、齋藤寛子、志賀理江子、鈴木喜代春、働くものの会、六ヶ所村図工研究部

〔鰯ヶ沢町〕西海小学校生徒〔黒石市〕大川原小学校生徒、黒石小学校生徒

〔五戸町〕石沢小学校生徒〔佐井村〕佐井小学校生徒〔外ヶ浜町〕石浜中学校生徒

〔つがる市〕育成小学校生徒、富田中学校生徒、車力小学校生徒

〔八戸市〕小中野小学校生徒、蛟中学校生徒、湊中学校生徒

〔深浦町〕岩崎南小学校生徒〔藤崎町〕十二里中学校生徒

〔三沢市〕上久保小学校生徒〔むつ市〕奥内小学校二又分校生徒

〔六戸町〕昭陽小学校生徒〔青森市〕市内小学校生徒

〔秋田県大館市〕越山小学校生徒〔宮城県仙台市〕東北朝鮮初中級学校生徒

〔アメリカ・メーン州〕小学校等生徒ほか

コレクション展会期

コレクション展2025-3

2025/11/15^土~2026/1/18^日

コレクション展2025-4

2026/1/24^土~4/12^日

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART

〒038-0021青森市安田字近野185

tel.017-783-3000 fax.017-783-5244

〔アクセス〕JR新青森駅から車で約10分

青森空港から車で約20分

東北縦貫自動車道青森I.C.から車で約5分

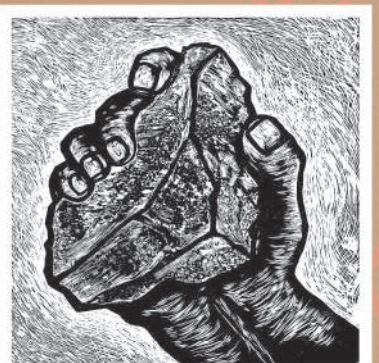
〔八戸方面から〕青森自動車道青森中央I.C.から車で約10分

青森市営バス 青森駅前6番バス停から三内丸山遠陽行き

〔県立美術館前〕下車(所要時間約20分)

ルートバスねぶたん号 新青森駅東口バス停から

〔県立美術館前〕下車(所要時間約10分)



関連イベントも検討中。
そのほか展示内容など最新情報は
下記をご覧ください
青森県立美術館ホームページ
www.aomori-museum.jp



「コスモスの咲くとき」は、小中学校での版画の取り組み「教育版画」における、子どもたちの「他者と共に生きる実践」という側面に改めて注目し、反復させ、アートを社会の今を動かす力につなぐ県立美術館の展示プロジェクトです。戦後の教育版画運動をけん引した大田耕士(版画家・教育者)らの戦前の仕事や墨塗り教科書を起点にすえ、平和を思い生活を見つめることから生まれた1950-90年代の県内教育版画作品(五所川原市教育委員会蔵)を軸とし、30mの傑作版画絵巻《車力農業史》刷りなおしや抵抗のアクションとしての版画を手がけるA3BCの活動、国をこえた子どもたちの版画交流の現在が随時合流して展開します。ここには互いの共感と地域へのまなざし、平和への祈りが交響する場が生まれることになるでしょう。

戦後80年を迎えながらも未だ戦火に苛まれ、社会的矛盾が深刻化し、技術の濫用が地球をも引き裂く今日の世界。いま私たちは自らの手と目を鍛え、コスモスの花言葉に通じる「平和」を積極的に求める必要があります。もっと学びを、もっと版画を! かつての・いまの子どもたちと連帯して私たちも成長しなす時が来ました。

芽吹くコスモスたる版画作品の数々を、多くの方に体験していただければ幸いです。